

平成26年度 第3回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会) 【開催概要】

平成26年11月20日(木)19時より、東松島市役所202会議室において、委員26名が出席し、平成26年度第3回東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)が開催されました。

【内容】

1. 市長挨拶
2. 第1回及び第2回東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)の振り返り
3. 意見交換(ワークショップ形式)
4. その他 今後の予定について



■市長挨拶

震災から3年8か月経過した。復興に向けて、生活再建と産業再生、雇用の拡大・創出に取り組んでいる。鎮魂の思いと様々なご支援をいただいた感謝の気持ちをエネルギーに、これからも復興に取り組んでいきたい。

東松島市では市民協働のまちづくりを推進している。平成19年度にはそれまでの公民館に市民センターを併設して地域の総合拠点とし、さらに平成21年度からは地域が市民センターの管理運営を行う指定管理者制度に移行し、地域活動の更なる活発化や施設活用の増大などに取り組んでいる。

東松島市では人口4万人のうち1万人が高齢者であり、高齢化が進んでいる。少子化についても同様で、人口減少、少子高齢化についてこれまで誰も経験したことがない時代をこれから迎えることになるので、持続的なまちづくりを進めることが私たちの使命だと思っている。そのためにしっかりとした総合計画を作っていきたいので、よろしく願いたい。

■意見交換(ワークショップ形式)

東松島市の現状や課題について、4テーブルに分かれて意見交換を行いました。これからの10年で、①市が重点的に取り組んでほしいこと、②市民・企業・地域が重点的に取り組むべきこと(誰が・何に)について委員が意見を出し合い、課題認識を深めるとともに、課題解決に向けたアイデアなどについて話し合いました。

※詳細は、別紙会議記録をご確認ください。

